

第63回 新運転東京定期大会

組合結成60周年に向けての組織財政改革



新運転東京第63回定期大会

新運転東京

今年は260年続いた幕
藩政治に終止符が打たれ、
明治維新から150年の節
目の年にあたる。

しかも平成の時代も終わ
りを告げ、我々は戦後最長
で最悪と言われる安倍政権
が作り出した危機の真只中

にいることを強く自覚しな
ければならない。

具体的には、平和・人権・
環境といった民主主義の根
幹を守るために、先の統一
地方選挙と参議院選挙を一
致団結して闘い抜き、希望
ある未来を自らの手で勝ち
取らなければならないので
ある。

一方、9月に行われた沖
縄県知事選挙は、沖縄県民
の強い信念が集約された結果
となり、政府が計画する
辺野古への米軍基地移転問
題に明確なNOという民意
が示されたのであった。

つまりここ、この民意
が示されたのであった。

の結果は、有権者一人ひと
りが抱いてる政府への不
信感の表れであることは明
白であり、もし多くの国民
の理解を得られるとすれば、
近い将来の政治的大改編の
勃発さえ予感できるのであ
る。

そこで時代は平成も終わ
りを告げ、今年は組合結成
60周年を迎えることになる
わけだが、新運転の歴史を
振り返った時、我々の祖先
輩方も幾度に渡り組織改
革を体験していくことが分
かる。

つまり組合結成当初のタ
クシー運転者主体の組織構
成は、1967年の運輸省
令改正によって日々就労が
禁止され、組織数の大削減
を余儀なくされ、生コン・
一般トラック・清掃事業へ
と供給先を進化せざるを得
なくなつたのである。

しかし1991年のバ
ブル崩壊後に
は、それまでバ
ランスの取れて
いた供給も、清
掃事業が主体
となり、今日に
至っているのが
実際の姿である。

一方、組合員
の働き方も、去
年の4月を皮
切りに、清掃
就労者の大半
が1年間の有
期供給契約を

もそれなりの影響がでてく
ることは否めないと考えて
いる。

同法では、残業時間の上
限を規制する一方で、有給
休暇の義務取得等が盛り込
まれている。そのことは特
に新運転タクシー部も対応
を迫られることになり、施
行日までに供給事業所と調
整を計ることとなつた。

次に生コン就労に関して
は、現在も新運転の供給の
原点を踏襲しており、日々
異なる事業所で就労すると
いう働き方を維持している。
もしそれが新運転の供給
システムの神髄とするなら、
我々は清掃の窓口就労者同
様にその労働そのものを後
世まで守り続けていかなければ
ならない責務があるの
ではないだろうか。

そこでそれらを具体化す
るための手始めとして、組
合の組織改革の中核を担う
特対部・女性部・青年部の
率先した活動と意識改革を
実行し、更なる高みへと向
上して貢献なればならない
といふ。

とりわけ青年部の皆さ
んには、故菊地前東支部長
が5年前に皆さんに託した、
新運転ブランドの確立につ
いて今一度真剣に考え方で
更に磨きをかけ、労働の質
の向上に努めて貢いたい。

尚、先日の11月18日(日)
には、台東区上野のTKP
上野ビジネスセンターで第
63回新運転東京地本定期
大会が開催された。

主催者を代表して太田執
行委員長は「来年には組合
結成60周年となり、我々の
労働事業を取り巻く環境
は、政治経済情勢、東アジア
の問題など、どれをとつ

い上げることが確認されて
いる。

しかし大型免許の取得人
口が激減する中で、新たな
運転者の確保と育成は大き
な課題であり、労働組合組
織のみならず供給先事業所
とも協力して真剣に議論し
ていく必要に迫られている
ことは論を待たない。

具体的には、そうした現
状で働く組合員達は、同一
機関は早急にプロジェクト
と協力のもとに、定期的に
職場単位での組合員集会も
実施していかなければなら
ない。

つまりそれは労供事業制
度の真の確立であり、具體
的には早期の労供事業法制
定に他ならないのである。

そこでそれらを具体化す
るための手始めとして、組
合の組織改革の中核を担う
特対部・女性部・青年部の
率先した活動と意識改革を
実行し、更なる高みへと向
上して貢献なればならない
といふ。

とりわけ青年部の皆さ
んには、故菊地前東支部長
が5年前に皆さんに託した、
新運転ブランドの確立につ
いて今一度真剣に考え方で
更に磨きをかけ、労働の質
の向上に努めて貢いたい。

尚、先日の11月18日(日)
には、台東区上野のTKP
上野ビジネスセンターで第
63回新運転東京地本定期
大会が開催された。

主催者を代表して太田執
行委員長は「来年には組合
結成60周年となり、我々の
労働事業を取り巻く環境
は、政治経済情勢、東アジア
の問題など、どれをとつ

い上げることが確認されて
いる。

しかし大型免許の取得人
口が激減する中で、新たな
運転者の確保と育成は大き
な課題であり、労働組合組
織のみならず供給先事業所
とも協力して真剣に議論し
ていく必要に迫られている
ことは論を待たない。

具体的には、そうした現
状で働く組合員達は、同一
機関は早急にプロジェクト
と協力のもとに、定期的に
職場単位での組合員集会も
実施していかなければなら
ない。

つまりそれは労供事業制
度の真の確立であり、具體
的には早期の労供事業法制
定に他ならないのである。

そこでそれらを具体化す
るための手始めとして、組
合の組織改革の中核を担う
特対部・女性部・青年部の
率先した活動と意識改革を
実行し、更なる高みへと向
上して貢献なればならない
といふ。

とりわけ青年部の皆さ
んには、故菊地前東支部長
が5年前に皆さんに託した、
新運転ブランドの確立につ
いて今一度真剣に考え方で
更に磨きをかけ、労働の質
の向上に努めて貢いたい。

尚、先日の11月18日(日)
には、台東区上野のTKP
上野ビジネスセンターで第
63回新運転東京地本定期
大会が開催された。

主催者を代表して太田執
行委員長は「来年には組合
結成60周年となり、我々の
労働事業を取り巻く環境
は、政治経済情勢、東アジア
の問題など、どれをとつ

い上げることが確認されて
いる。

しかし大型免許の取得人
口が激減する中で、新たな
運転者の確保と育成は大き
な課題であり、労働組合組
織のみならず供給先事業所
とも協力して真剣に議論し
ていく必要に迫られている
ことは論を待たない。

具体的には、そうした現
状で働く組合員達は、同一
機関は早急にプロジェクト
と協力のもとに、定期的に
職場単位での組合員集会も
実施していかなければなら
ない。

つまりそれは労供事業制
度の真の確立であり、具體
的には早期の労供事業法制
定に他ならないのである。

そこでそれらを具体化す
るための手始めとして、組
合の組織改革の中核を担う
特対部・女性部・青年部の
率先した活動と意識改革を
実行し、更なる高みへと向
上して貢献なればならない
といふ。

とりわけ青年部の皆さ
んには、故菊地前東支部長
が5年前に皆さんに託した、
新運転ブランドの確立につ
いて今一度真剣に考え方で
更に磨きをかけ、労働の質
の向上に努めて貢いたい。

尚、先日の11月18日(日)
には、台東区上野のTKP
上野ビジネスセンターで第
63回新運転東京地本定期
大会が開催された。

主催者を代表して太田執
行委員長は「来年には組合
結成60周年となり、我々の
労働事業を取り巻く環境
は、政治経済情勢、東アジア
の問題など、どれをとつ

い上げることが確認されて
いる。

しかし大型免許の取得人
口が激減する中で、新たな
運転者の確保と育成は大き
な課題であり、労働組合組
織のみならず供給先事業所
とも協力して真剣に議論し
ていく必要に迫られている
ことは論を待たない。

具体的には、そうした現
状で働く組合員達は、同一
機関は早急にプロジェクト
と協力のもとに、定期的に
職場単位での組合員集会も
実施していかなければなら
ない。

つまりそれは労供事業制
度の真の確立であり、具體
的には早期の労供事業法制
定に他ならないのである。

そこでそれらを具体化す
るための手始めとして、組
合の組織改革の中核を担う
特対部・女性部・青年部の
率先した活動と意識改革を
実行し、更なる高みへと向
上して貢献なればならない
といふ。

とりわけ青年部の皆さ
んには、故菊地前東支部長
が5年前に皆さんに託した、
新運転ブランドの確立につ
いて今一度真剣に考え方で
更に磨きをかけ、労働の質
の向上に努めて貢いたい。

尚、先日の11月18日(日)
には、台東区上野のTKP
上野ビジネスセンターで第
63回新運転東京地本定期
大会が開催された。

主催者を代表して太田執
行委員長は「来年には組合
結成60周年となり、我々の
労働事業を取り巻く環境
は、政治経済情勢、東アジア
の問題など、どれをとつ

い上げることが確認されて
いる。

しかし大型免許の取得人
口が激減する中で、新たな
運転者の確保と育成は大き
な課題であり、労働組合組
織のみならず供給先事業所
とも協力して真剣に議論し
ていく必要に迫られている
ことは論を待たない。

具体的には、そうした現
状で働く組合員達は、同一
機関は早急にプロジェクト
と協力のもとに、定期的に
職場単位での組合員集会も
実施していかなければなら
ない。

つまりそれは労供事業制
度の真の確立であり、具體
的には早期の労供事業法制
定に他ならないのである。

そこでそれらを具体化す
るための手始めとして、組
合の組織改革の中核を担う
特対部・女性部・青年部の
率先した活動と意識改革を
実行し、更なる高みへと向
上して貢献なればならない
といふ。

とりわけ青年部の皆さ
んには、故菊地前東支部長
が5年前に皆さんに託した、
新運転ブランドの確立につ
いて今一度真剣に考え方で
更に磨きをかけ、労働の質
の向上に努めて貢いたい。

尚、先日の11月18日(日)
には、台東区上野のTKP
上野ビジネスセンターで第
63回新運転東京地本定期
大会が開催された。

主催者を代表して太田執
行委員長は「来年には組合
結成60周年となり、我々の
労働事業を取り巻く環境
は、政治経済情勢、東アジア
の問題など、どれをとつ

い上げることが確認されて
いる。

しかし大型免許の取得人
口が激減する中で、新たな
運転者の確保と育成は大き
な課題であり、労働組合組
織のみならず供給先事業所
とも協力して真剣に議論し
ていく必要に迫られている
ことは論を待たない。

具体的には、そうした現
状で働く組合員達は、同一
機関は早急にプロジェクト
と協力のもとに、定期的に
職場単位での組合員集会も
実施していかなければなら
ない。

つまりそれは労供事業制
度の真の確立であり、具體
的には早期の労供事業法制
定に他ならないのである。

そこでそれらを具体化す
るための手始めとして、組
合の組織改革の中核を担う
特対部・女性部・青年部の
率先した活動と意識改革を
実行し、更なる高みへと向
上して貢献なればならない
といふ。

とりわけ青年部の皆さ
んには、故菊地前東支部長
が5年前に皆さんに託した、
新運転ブランドの確立につ
いて今一度真剣に考え方で
更に磨きをかけ、労働の質
の向上に努めて貢いたい。

尚、先日の11月18日(日)
には、台東区上野のTKP
上野ビジネスセンターで第
63回新運転東京地本定期
大会が開催された。

主催者を代表して太田執
行委員長は「来年には組合
結成60周年となり、我々の
労働事業を取り巻く環境
は、政治経済情勢、東アジア
の問題など、どれをとつ

い上げることが確認されて
いる。

しかし大型免許の取得人
口が激減する中で、新たな
運転者の確保と育成は大き
な課題であり、労働組合組
織のみならず供給先事業所
とも協力して真剣に議論し
ていく必要に迫られている
ことは論を待たない。

具体的には、そうした現
状で働く組合員達は、同一
機関は早急にプロジェクト
と協力のもとに、定期的に
職場単位での組合員集会も
実施していかなければなら
ない。

つまりそれは労供事業制
度の真の確立であり、具體
的には早期の労供事業法制
定に他ならないのである。

そこでそれらを具体化す
るための手始めとして、組
合の組織改革の中核を担う
特対部・女性部・青年部の
率先した活動と意識改革を
実行し、更なる高みへと向
上して貢献なればならない
といふ。

とりわけ青年部の皆さ
んには、故菊地前東支部長
が5年前に皆さんに託した、
新運転ブランドの確立につ
いて今一度真剣に考え方で
更に磨きをかけ、労働の質
の向上に努めて貢いたい。

尚、先日の11月18日(日)
には、台東区上野のTKP
上野ビジネスセンターで第
63回新運転東京地本定期
大会が開催された。

主催者を代表して太田執
行委員長は「来年には組合
結成60周年となり、我々の
労働事業を取り巻く環境
は、政治経済情勢、東アジア
の問題など、どれをとつ

い上げることが確認されて
いる。

しかし大型免許の取得人
口が激減する中で、新たな
運転者の確保と育成は大き
な課題であり、労働組合組
織のみならず供給先事業所
とも協力して真剣に議論し
ていく必要に迫られている
ことは論を待たない。

具体的には、そうした現
状で働く組合員達は、同一
機関は早急にプロジェクト
と協力のもとに、定期的に
職場単位での組合員集会も
実施していかなければなら
ない。

つまりそれは労供事業制
度の真の確立であり、具體
的には早期の労供事業法制
定に他ならないのである。

そこでそれらを具体化す
るための手始めとして、組
合の組織改革の中核を担う
特対部・女性部・青年部の
率先した活動と意識改革を
実行し、更なる高みへと向
上して貢献なればならない
といふ。

とりわけ青年部の皆さ
んには、故菊地前東支部長
が5年前に皆さんに託した、
新運転ブランドの確立につ
いて今一度真剣に考え方で
更に磨きをかけ、労働の質
の向上に努めて貢いたい。

尚、先日の11月18日(日)
には、台東区上野のTKP
上野ビジネスセンターで第
63回新運転東京

支部・タクシーパート便り

異常気象の影響で江戸川区内を就労時に見渡すと米国と中国の貿易摩擦が悪化することで日本の株価が急激に落ち込こむ中で国内では70年ぶりに労働法の改正が行われ、働き方改革が進んでいるのですが人材不足という理由で外国人労働者の受け入れを率先して進める國の方針に個人的に疑問を懐きながらも、職場を見渡せば多くの外国人労働者が共に就労しています。私はそうした彼らの生活向上と職場での精神的なケアーを組合の役員としての立場だけでなく同じ職場の仲間としてこれからもサポートしていきます

ポートして職場や組織の連帯感を強めていきたいと考えます。

になつたことで個々の帰属意識が薄れ、連絡事項が伝わらないことが問題となる。そこで、定期的に組合員会を職場単位で実施することを支部幹部会として、すでに10月から11月末までの間に数社での組合員会が実施されました。

最後に組合員の皆さんには年末年始の就労期間における体調管理を十分に心がけて無事故・無災害で乗り切り、年明けの東支部総会とその後の旗開きを皆の笑顔で迎えることを願いたいと思います。

■ 執行委員 山本 高正

- ● ● ● ● ●

新運転東京地本第63回定期大会も終了し、慌ただしい師走を迎えました。まさに平成の時代も終わりを告げ、年内に配る予定の新運転カレンダーも、平成という文字は全くなく、ただ西暦を表す四桁の数字だけが羅列しています。

折しも師走を目前にしてビッグニュースが飛び込んできました。日産自動車のカリスマ経営者ゴーン氏の報酬を記した有価証券報告書が虚偽記載されていて、過少申告で本人が逮捕されたというニュースです。詳細はこれから判明するでしょうが、少なくからず日本経済にも影響がありそうです。

一方国会では、外国人労働者の就労適用拡大が入管法改正案として審議の中心になっていますが、またしても影響があります。

■ 南支部

来年は感謝を伝える1年
にしたいですね。

自分以外の全員に対し
感謝を伝える。

ある職場での事「あなた
の挨拶がすがすがしい」「よ
なたの笑顔にいつも癒さ
ます」「昨日は仕事を手伝
ってくれて助かりました」へ
の私があるのは、あなたに
支えのおかげです」と若者
達が皆にこう伝えた。笑顔
が広がりその場は何とも言
えない高揚感に包まれたん
と言ふ。

こうしたささやかな感謝
は思っていてもなかなかに
える機会がない。

だが、言われて嫌な気持
ちになる人はいないだろ
う。

でも関係省庁のデータ等が
怪しくて、野党は一層の博
重審議を求めています、十
きなポイントは、適用拡大
する業種が適切か否か、同
じく影響が及ぶが、何より
一労働同一賃金が適用され
るかどうかという点と、「

本人労働者の雇用と労働条
件に悪影響がでる恐れが有
いか」という指摘と、日本に
に対する治安の確保が万余
かというところになります

確かに日本の労働力不
足は幅広い業種にまたがり
益々深刻さを増しています
が、大都市と地方の人口動
態と経済格差が年々拡大
していることとも相まって
一律の法律の枠でくるの
は無理があることも確かな
のです。

我々タクシー業界でも運
転者不足は深刻で、数字
上では乗務員証の発行数減
や稼働率の低下が物語って
いるように、労務倒産が零

感謝するという行為は、手の言葉や振る舞いを貴なものと捉え、心の中で切にしてきた証しだった。だと思ふ。

スイスの思想家ヒディーは言つた。「この世に小さいものに注目せよ。われは我々の人生をより豊にし、より満ち足りたものにする」振り返つてみれば日々の中で当たり前のなど何一つない。

どんな些細な事でも感、言葉にして伝えたい。心が家庭や職場を変う人生を潤していくと思う。私達も仲間を思いやり感の気持ちを忘れず今年も張りましょう。

■西支部

の要員や各企業でスペースを確保しなければなりません。そのことは、働き方改により残業問題も大きくなる問題となるのも事実です。に、各支部での統一協約は限界もあり、協約を各部で行うべきかを含め議をしているところです。

他方、これから先、外人労働者を含め女性の社員が進出が多くなります。これまでままで上、作業内容は年々厳くなっている中で、より一社の繁栄と私たちの生活が現実でなければならないのも現実です。そのような状況下で、住民サービスを提供しなればならないのも現実であります。そこで、区交渉する車両が、優位に事が進むこと、クレームの出ない業を心掛け、来年度も一歩前進をしましょう。

北支部

この冬は暖冬といわれておりますが、今年も残すところあとわずかとなり寒さも厳しくなりつつあります。毎年の事ですがこの時期は1年を通して事故労災件数が増える傾向にあり、より一層の安全作業が求められています。

支部のこの1年は、1月13日の旗開き、3月24日のお花見、5月13日の健診検査、6月16日のボーリング大会、8月15日の夏祭り、9月24日のAED講習会。このようなりクリエー

ポートして職場や組織の溝
帯感を強めていきたいと考
えます。

になつたことで個々の帰属意識が薄れ、連絡事項が伝わらないことが問題となる。そこで、定期的に組合員会を職場単位で実施することを支部幹部会として、すでに10月から11月末までの間に数社での組合員会が実施されました。

最後に組合員の皆さんには年末年始の就労期間における体調管理を十分に心がけて無事故・無災害で乗り切り、年明けの東支部総会とその後の旗開きを皆の笑顔で迎えることを願いたいと思います。

■ 執行委員 山本 高正

- ● ● ● ● ●

新運転東京地本第63回定期大会も終了し、慌ただしい師走を迎えました。まさに平成の時代も終わりを告げ、年内に配る予定の新運転カレンダーも、平成という文字は全くなく、ただ西暦を表す四桁の数字だけが羅列しています。

折しも師走を目前にしてビッグニュースが飛び込んできました。日産自動車のカリスマ経営者ゴーン氏の報酬を記した有価証券報告書が虚偽記載されていて、過少申告で本人が逮捕されたというニュースです。詳細はこれから判明するでしょうが、少なくからず日本経済にも影響がありそうです。

一方国会では、外国人労働者の就労適用拡大が入管法改正案として審議の中心になっていますが、またしても影響があります。

■ 南支部

来年は感謝を伝える1年
にしたいですね。

自分以外の全員に対し
感謝を伝える。

ある職場での事「あなた
の挨拶がすがすがしい」「よ
なたの笑顔にいつも癒さ
ます」「昨日は仕事を手伝
ってくれて助かりました」へ
の私があるのは、あなたに
支えのおかげです」と若者
達が皆にこう伝えた。笑顔
が広がりその場は何とも言
えない高揚感に包まれたん
と言ふ。

こうしたささやかな感謝
は思っていてもなかなかに
える機会がない。

だが、言われて嫌な気持
ちになる人はいないだろ
う。

でも関係省庁のデータ等が
怪しくて、野党は一層の博
重審議を求めています、十
きなポイントは、適用拡大

する業種が適切か否か、同
じ労働同一賃金が適用され
るかどうかという点と、「

本人労働者の雇用と労働条
件に悪影響がでる恐れがな
いか」という指摘と、日本に
に対する治安の確保が万余
かというところになります

確かに日本の労働力不足
は幅広い業種にまたがり、
益々深刻さを増しています
が、大都市と地方の人口動
態と経済格差が年々拡大
していることとも相まって
一律の法律の枠でくるの
は無理があることも確かな
のです。

我々タクシー業界でも運

転者不足は深刻で、数字
上では乗務員証の発行数減
や稼働率の低下が物語って
いるように、労務倒産が零

感謝するという行為は、手の言葉や振る舞いを貴なものと捉え、心の中で切にしてきた証しだった。だと思ふ。

スイスの思想家ヒディーは言つた。「この世に小さいものに注目せよ。われは我々の人生をより豊にし、より満ち足りたものにする」振り返つてみれば日々の中で当たり前のなど何一つない。

どんな些細な事でも感、言葉にして伝えたい。心が家庭や職場を変う人生を潤していくと思う。私達も仲間を思いやり感の気持ちを忘れず今年も張りましょう。

■西支部

の要員や各企業でスペースを確保しなければなりません。そのことは、働き方改により残業問題も大きくなる問題となるのも事実です。に、各支部での統一協約は限界もあり、協約を各部で行うべきかを含め議をしているところです。

他方、これから先、外人労働者を含め女性の社員が進出が多くなります。これまでままで、住民サービスを提供しなければならないのも現実でなっている中で、より一社の繁栄と私たちの生活が保が、優位に事が進むこと、クレームの出ない業を心掛け、来年度も一歩前進をしましょう。

東京交運労協
第一十七回定期大

東京交運労協
第一十七回定期大

各企業でスパルナがなければなりません。これは、働き方改革の問題も大きな課題の事実です。既に、各部での統一協約があり、協約を各支社へ含め議論するところです。これから先、外国人を含めた女性の社会がますます大きくなります。その内容は年々厳しくなる中で、より一層サービスを提供しない現実です。そんな状況下で、各社と私たちの生活を向上させるために人の努力は欠かせない。東環区と交渉する東環レームの出ない作業、来年度も一年、ましよう。

「018」から
会」へ
盟中央書記長の報
て、えん罪・狹山
まゝ映画「獄友」
えん罪を考える
、金聖雄（キムソ
監督と石川一雄さ
早智子さんの対談
、会の山根木総局局
り、和やかな雰囲
さんの再審無罪に
問い合わせが会場一杯
ていた。最後に「北
京問題の現状とご家
庭」と題して特定失
調査会の村尾建兒
告に満場の拍手で
了した。



その3日後の世界人権デーに中央実行委員会主催の「世界人権宣言70周年記念東京集会」が開催された。

元 天 家 北 洗脇に乘せられた
に「アホノミクス用語辞典」
の編纂を考えていると締
くくつた。



落解放同盟中央書記長の報告を受けて、えん罪・狹山事件はいま、映画「獄友」を通してえん罪を考える」と題して、金聖雄（キム・ソンウン）監督と石川一雄さん、石川早智子さんの対談には、司会の山根本総合長に加わり、和やかな雰囲気と石川さんの再審無罪に対する想いが会場で語られる。